

平成28年5月1日

学校教育計画 (平成28年度～平成31年度)

学校名	麻溝台高等学校	課程・学科 教育部門・学部	全日制・普通科
-----	---------	------------------	---------

1 学校のミッション

全日制普通科の高校として、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に 대응するため、学年制によるカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組み、学力の育成、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立することをめざした学校づくりに取り組む。

教育課程については、共通教科・科目を中心に、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえながら、普通科として適切な編成を行う。

これまで、「確かな学力向上推進研究推進校」として学校全体で授業改善に係る先進的な研究に取り組んできたが、今後は、充実した教科指導の在り方を追究することを通して、自ら課題を発見し解決するための思考力・判断力・表現力等の向上を図り、主体的に学ぶ意欲を高めることをめざした不断の授業改善をさらに進める等、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けた教育活動の充実に取り組む。

また、平成28・29・30年度の3年間「授業力向上推進重点校」として研究開発に取り組み、その成果を地域の県立高校に様々な機会を設けて普及する。

2 学校教育目標

- 学習意欲を高め基礎的・基本的な知識や技能を活用するための思考力や判断力を育てる。
- 多様性を認め思いやりのある心を持った豊かな人間性と社会性を育成する。
- リーダーとして社会にたくましく貢献できる人間を育成する。
- 地域社会との連携交流に努め、信頼される学校づくりを推進する。

3 計画作成時点での課題

- 現行教育課程の効果と課題の検討・整理により、検討課題がより鮮明になっている。授業時間数を確保できる教育課程を編成する。
- 一層の授業力向上を推進するために、課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学びとしての「アクティブラーニング」について、これまでの研究の成果や課題に基づきながら、実践的に研究していく。
- 90%以上の生徒が四年制大学への進学を果たしているが、目標とした進路実現とはいえない生徒もいる。第一希望の進路実現に向けた進路指導・支援についても、教科や学年を超えて、学校全体による組織的な対応を進める必要がある。
- 教育活動全体を通じて、自己肯定感の他者尊重の態度育成に努める必要がある。特に見えにくいSNSに潜む多くの新しい課題に、対応していく必要がある。
- 地域の大学等ともこれまでの高大連携で培った枠を超えて、一層の教育交流を図っていく。

4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○授業時間と行事の両立ができる教育課程の編成をする。 ○生徒が主体的かつ協働的に学び理解を深められる授業力向上を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業時間の確保を基盤として、生徒の3年間の学習が系統的かつ発展的に深められる教育課程を編成する。 ○これまでの校内授業研究を土台とし、アクティブラーニングを実践研究する。
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ○規範意識やルール・マナーを重視し、協調して創造する力を育成する。 ○部活動や学校行事の一層の活性化を図り、リーダーシップを育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習活動、部活動、委員会活動等の中で規範意識の高揚を図り、共に創造する達成感を共有できるよう支援する。 ○部活動や学校行事の一層の活性化を図り、生徒が主体的かつ協働的に活動できるよう支援する。
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ○自らの役割の価値を見出していく自己探求を行い、社会実践力を育成し、キャリアをデザインできる力を育成する。 ○第一希望の進路実現を支援するための系統的な進路指導体制を構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○総合的な学習の時間を活用して自己探求する場をつくる。 ○一人ひとりの3年間積上げ型のキャリアカルテを作成・活用し、保護者と連携して自己実現を支援する。
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒が地域社会の一員として、責任ある態度と使命感を持てるようにする。 ○地域と連携した防災対策と災害時に学校としての役割を果たせるようにする。 ○家庭や地域のもつ教育力を活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域からの要望や意見の集約・分析して、地域貢献活動に積極的に取り組む。 ○自治会、教育機関など地域との協働による防災教育に取り組む。 ○PTAや同窓会との連携事業を進める。
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ○不祥事防止とOJTにより学校運営を推進できる人材育成の体制づくりを構築する。 ○安全で安心な教育環境を整備するための学校管理に努める。 ○緊急災害時の対応体制を整備する。 ○適切な情報を迅速に発信する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○各種研修会による資質向上と協働による適切な業務遂行を進める。 ○緊急災害時の対応体制を整備するとともに、必要な情報について、迅速に伝達できるよう努める。 ○三者面談・保護者懇談会、教育活動の公開やホームページなどにより、理解・協力を得られるようにする。